

## 第 11 回広域評価モニタリングWG 議事メモ

A. 日 時 2013 年 4 月 26 日 火曜日 14:00-17:00

B. 場 所 鹿島建設 秋葉原オフィス

C. 出席者 国松主査, 他 5 名

D. 提出資料 (提出委員名)

No.11-1 ワイヤレスセンサネットワークによる環境振動広域モニタリング  
その 14 建設作業振動の長期モニタリング

E. 議事内容

1. 資料 No.11-1 の資料に基づき議論を行った。

・過去の振動計測システムの無線化の経緯。

Zigbee : データの送受信に時間がかかる、転送レートが遅い, Bluetooth : データをセンサ  
一側に保存後、送信, Wi-Fi : ストリーミング可能

今後、Wi-Fi システムを使用した無線化を検討。同期性能の問題あり。

・センサー

航空電子が MEMS10 万円のセンサー開発 (サーボ型では 1 方向 10 万円、3 方向 30 万円)

将来的に 1 万円を目指している。自己ノイズが小さい。

今後、ノイズの評価方法、評価環境整備が必要。

・無線化による振動計測

無料のアクセスポイントの利用 (ローソン, マクドナルドなど)

・建設作業振動の長期モニタリングについて

PC 1 台につき、3 個のセンサー記録収集。

無線計測の有用性。毎日作業予定が変わるので、密に作業情報の収集が必要。

2. 現有システムによる道路交通振動計測について

環 7 通り、6 号線、常磐道等を対象に、亀有駅周辺を検討。

建物内測定に関しては、不動産屋利用し、その情報をもとに短期の借用を交渉することを  
検討。

3. 次回開催予定

次回 WG は、2013 年 5 月 31 日 (木) 14 時 00 分、亀有駅 (南口交番付近) 集合下見。